

知・徳・体のバランスのとれた心豊かで創造性に富む生徒の育成

～校訓(至誠・勤勉・自治)が象徴する伝統を継承するとともに、主体的に学び、未来を共に創ろう～

百花繚乱

ひやかっぴょうらん

発行 古河市立三和中学校
 発行日 令和6年12月2日(月)
 H P sanwa.koga.ed.jp/

教育課程実践検証協力校事業における授業公開

11月28日(木)、「教育課程実践検証協力校」として授業公開をしました。本研究では、日々の学習におけるドリルやテストなどをもとに、CBT(コンピュータを活用したテスト)方式の問題を作成・開発していくものです。作成した問題を授業に活用することで、生徒一人一人の学習状況を把握し、指導に生かすことを目指しています。

当日は、文部科学省国立教育政策研究所から2名の調査官の先生をお招きし、また、茨城県県西教育事務所や古河市教育委員会から指導主事の先生方にもご来校いただき、授業を参観していただきました。その後の協議では、専門的な視点から多くの指導や助言をいただき、今後の教育活動の充実につながる有意義な機会となりました。



仁連小学校ふれあいまつりで吹奏楽部が演奏を披露

11月23日(土)、三和中学校区の仁連小学校で開催された「ふれあいまつり」において、本校吹奏楽部が演奏を披露しました。吹奏楽部の生徒たちは、会場にいた小学生や保護者の皆さまに「三和中吹奏楽部のサウンドを伝えたい」という思いを込め、工夫を凝らしたステージを作り上げました。演奏後には、小学校の先生方から「素晴らしい演奏だけでなく、堂々とした姿に中学生としての成長を感じ、感動しました」との温かいお言葉をいただきました。吹奏楽部の生徒たちにとっても、小学生や地域の方々と音楽を通じて交流する貴重な経験となりました。これからも、地域とのつながりを大切にしながら、さまざまな場面で音楽の力を届けていきたいと思えます。



税についての作文表彰

11月14日(木)、令和6年度合同納税表彰式が野本電設工業コスモプラザで行われました。表彰式では、中学生の「税についての作文」において、3年生野口 絢音さんが「茨城県納税貯蓄組合連合会会長賞」、3年生阿久津 里穂さんが「茨城県知事賞」を受賞しました。税についての作文は、多くの生徒が出品しています。その中で優秀と認められたことはとても素晴らしいことです。作文を書くことで、税の使い道が私たちの生活にどのように関わり、重要な役割を果たしているかを改めて考えることができます。これからは社会に目を向け、自分たちの生活に直結する事柄について積極的に学び続けていきましょう。



令和6年度茨城県駅伝大会 (女子44位/65校、男子20位/65校)

11月7日(木)、笠松運動公園にて茨城県中学校駅伝大会が開催されました。本校は、10月に行われた県西地区中学校駅伝大会を突破し、県大会への出場を果たしました。

選手として学校を代表して選ばれた皆さんは、練習を重ねる中で自己記録を更新するとともに、チームの絆を深めていきました。当日の大会では、それぞれが全力を尽くして走り、たすきをつなぐ姿がとても印象的でした。また、控え選手の皆さんも、走者のサポートやタイム計測、声援による激励など、それぞれの役割を果たしてチームを支えてくれました。

今回の駅伝大会を通じて、生徒たちは協力の大切さや努力の意義を学び、大きく成長することができました。今後もこの経験を活かし、更なる挑戦を続けてほしいです。応援してくださった皆様、ありがとうございます。



PTA企画「SANWA Championship」

三和中学校と地域との関わり、三和中学校生徒の活動の場として、11月9日(土)、PTA企画「SANWA Championship 2024」が行われました。当日は、スポーツと関連したブースが設置されました。ボランティアとして生徒が運営にも携わりました。また、中学生だけではなく小学生も参加し、多くの種目を楽しむことができました。PTA企画として初めての試みだったため、開催の連絡や内容についても今後、検討し次につなげていきたいと考えています。



PTA研修視察

11月21日(木)、PTA研修交流委員の取組として、ANAブルーハンガーツアー(飛行機整備工場見学)を実施しました。当日は、整備工場以外にも、羽田空港ターミナルの散策や昼食をとりながらの交流もありました。参加された皆様にとっても、有意義な1日になった事でしょう。今後も、本校PTA活動へのご協力をお願いいたします。



さわやかマナーアップキャンペーンあいさつ運動 11月20日(水)

さわやかマナーアップキャンペーンの一環として、出身小学校でのあいさつ運動を実施しました。この活動は、次の3つを目的としています。「元気な声であいさつをする生徒を育てる。」こと、「あいさつの輪を校内だけでなく、出身小学校や地域にも広げる。」こと、「服装やマナーについて目を向け、よりよい社会生活への意識を高める。」ことを目的に実施しました。活動当日は、中学生の「おはようございます」の元気なあいさつに対して、小学生からも明るくはきはきとしたあいさつが返ってきました。この交流を通じて、お互いに元気を分かち合う場となりました。今後も小中学校が連携し、地域全体でマナー向上を目指す「さわやかマナーアップキャンペーン」を進めてまいります。保護者や地域の皆さまのご協力をお願いいたします。

